

「三寒の四温に変わる雨の音」

令和2年もあっという間に1月下旬になりました。この時期は入学試験もひかえ、多くの学校がインフルエンザの流行を心配しています。

先週の宮崎日日新聞の「歌の窓」に掲載されていた俳句です。「三寒四温」(さんかんしおん)という、冬の季節を表現する美しいことばがあります。(冬の時季に3日間ぐらい寒い日が続き、次の4日間ぐらいが暖かく、これが繰り返されること)

今週は雨の降る日もあり寒さを感じながらも、一雨ごとに暖かい日が少しずつ増えているような気がします。暖かい春の訪れが待ち遠しいところです。

「DO YOUR BEST」3年生へエール

3年生は、いよいよ私立高校の入学試験が始まっています。どの学級でも、朝から授業、休み時間ともに、試験に向けて真剣に学習に臨む姿が見られます。

今週から生徒玄関には、生徒会執行部の企画で1・2年生全員と先生方からの「3年生応援ボード」が設置されています。5cm四方の青とピンクの色紙に書かれた一人一人からの温かい応援メッセージと「DO YOUR BEST」の金・銀色の文字が掲示してあります。

3年生全員が万全な体調でこの時期を乗り越え、それぞれが希望する道へ進んで行ってくださることをみんなで願っています。



ようこそ東中へ 小6児童へ入学説明会

1月17日(金)の午後に本校体育館で、高鍋東中学校に4月入学予定の小学校6年生児童とその保護者を対象に、入学説明会を実施しました。

吹奏楽部の歓迎演奏の後に、授業見学を行いました。生徒会執行部による学校行事や中学校の学習・生活などについての説明では、ファッションショーによる制服や体操服などの紹介もあり、小学生にとって楽しく分かりやすいものでした。

その後、先生方による説明を行い、最後に各部活動の見学も行いました。先輩になる1・2年生たちも、いつもより元気に張り切って練習をしていました。

児童・保護者のみなさまには、東中学校のことをより良く理解していただいて、安心して入学してほしいと思います。入学式は4月9日(木)です。生徒・職員ともに新入生の入学を心待ちにしています。



募金、ペットボトルキャップ・はがきの回収活動を行う

東中生徒会では、様々な義援活動を行っています。

12月には「赤い羽根共同募金」の活動を行い、全校生徒や先生方からの善意計20,451円が寄せられ、年末に執行部が代表して高鍋町社会福祉協議会へ届けました。

12月から1月はじめに生徒玄関で行ったペットボトルキャップ回収では、総重量で約80kgが集まりました。(約800個で1人分のポリオワクチンに換えることができる)今回は、約は40人分のポリオワクチンに換えることができます。

また、1月は23日(木)まで書き損じ葉書(はがき)や未使用切手を集めています。これは、貧困で教育の機会に恵まれない東南アジアの子どもたちの中学校就学を支援するための活動です(ダルニー奨学金)。葉書400枚で1人の子どもが1年間学校に通うことができます。

このように、生徒主体で様々な貢献活動を行っている東中生徒会をとても誇らしく思います。

